

宮城野の里 職員派遣のお願いについて

施設会員のみなさまには、23日(水)にFAXでご案内させていただきましたように、21・老福連として、全日本民医連さんと連携のもと、職員派遣を実施することと致しました。(詳細は老福連ホームページ⇒トップページ「物資提供一時中止と職員派遣のお願いについて ◆3月23日◆」からご確認ください)

会員施設、職員の皆様のあたたかいご協力を是非ともお願いいたします。

なお、未曾有の大震災という非常事態への対応でもあることから、派遣の要項も十分に精査できる状況にはなく、情報もその都度更新できる状態にはありませんので、その点をご容赦くださいますようお願い申し上げます。



職員派遣要項 (ガイドライン)

※ あくまで現段階でのガイドラインとなります

- 期間と行き先 3月25日～4月30日 (※予定) 宮城野の里:宮城県仙台市
住所 :〒983-0021 仙台市宮城野区田子字富里 223 電話 022-388-8777
- 人数 希望としては毎日2名 (宮城野の里内、福祉避難所全体としては6名希望)
- 募集要項 派遣に際しては、概ね5日間程度を1単位としてご検討ください
5日以上、長期に渡っての派遣ももちろんお受けしております
現地からは「できましたら1週間程度の連続した支援があれば…」という要望もありました
- 応募 老福連事務局の携帯宛まで参加職員の氏名、職種、年齢、経験年数および滞在日程
(到着予定日と帰りの出発予定日・時間など)をお知らせください
- 備考 ①宿泊・食事は用意しますが、災害地での活動のため十分な配慮ができないことを
ご了解ください(本日時点、お湯が出ないため入浴はできません)
②交通費を含め必要経費は各施設にてご負担をお願いします
※連絡調整は、事務局・大谷の携帯電話までお願いいたします(番号 090-2593-0611)

職員派遣にあたって 宮城野の里までの交通アクセス等 運行情報

職員派遣のガイドラインにも記載したとおり、東京⇄仙台を結ぶバスにつきましては、全日本民医連さんが4月の間は毎日運行しています。(※事前登録制) また、民間のバス会社などでも、東京⇄仙台間を結ぶ高速バスは多数運行されておりますので、ぜひインターネット等で検索の上、事前予約をお願いいたします。バス会社によっては、<緊急支援便>や<災害復興臨時支援便>など、片道3000円程度で安価に運行しているところもあります。

また、仙台近隣の山形においても、3月27日(日)より、山形空港⇄仙台駅前間で「がんばれ東北! 山形空港



直行ライナー」が運行されるなど、仙台を取り巻く交通状況は日々良くなってきているように思います。

4月下旬には東北新幹線の全線開通(東京⇔新青森間)がなされると報道でも流れていますが、職員派遣にご協力いただくにあたっては、まずは往復のアクセスをお調べいただき、予約などをおこなった上で到着時間などをお知らせいただくと助かります。

なお、仙台から宮城野の里までのアクセスについては、宮城野の里のJR最寄り駅は<福田町>となり、<福田町>駅の一つ手前(仙台寄り)、<小鶴新田>まではJRが運行しています。(3月28日 あおば通-小鶴新田間で運転再開/小鶴新田-東塩釜間も4月中旬には復旧予定) 【 左図参照 】

各施設での取組・支援内容・状況、ニュースなどの情報を事務局まで教えてください

今回の被災地支援の取り組みをおこなうにあたっては、みなさん方の施設でも、ご家族や職員・地域の方々に向けて、物資提供の呼びかけやカンパのお願い、ニュースの発行など、さまざまな対応で活動を広げてくださっていることと思います。

実際、みなさん方の施設でどのように取り組みを進めてくださっているのか、また、こんなエピソードがあったなど、ぜひ事務局まで近況をお知らせください。(ホームページの<交流のひろば>に書き込んでいただいてもかまいません！)

随時ニュースでも紹介し、多くの施設に広げていく中で、息の長い取り組みとして被災地への支援を続けていきたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。



また、カンパの第二次集約は来月15日になります。少しでも多くの金額を被災地に…と思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

= カンパについて =

- 振込口座 郵便振替 00950-5-108908 (名義)21老福連
※通信欄に「カンパ」と記載してください
- 第一次集約 3月 31日(木)までに入金手続きをお願いします
- 第二次集約 4月 15日(金)までに入金手続きをお願いします
- 第三次集約 4月 30日(土)までに入金手続きをお願いします

なお、街頭カンパなどで、写真パネルなどを用いて呼びかけをおこなう際に、私たちのこれまでの支援内容(リレー便をおこなって現地へ物資を送っている写真)や、被災地の現況が撮影された写真など、こちらで持っているものはすべてメール添付でお送りすることができますので、どうぞ事務局まで声をかけてください。E-MAIL:roufuku@siren.ocn.ne.jp まで、どういった内容の写真が何枚程度必要かなど、ひと言お書き添えください。